

質問した事項

渡辺 義光 議員 (市民クラブ).....10

- ・佐々木市政3年の成果と将来展望について
- ・鹿角街道の魅力と地域振興について

羽沢 寿隆 議員 (八起会).....11

- ・物価高騰時代における産業振興対策について
- ・市内牧野組合などに対する国、県からの組織変更の要請について

工藤 直道 議員 (自由クラブ).....12

- ・西根中学校・西根第一中学校・松尾中学校の学校統合について
- ・子育て世代からの提言について
- ・岩手県への継続要望・重点要望について

外山 一則 議員 (八起会).....12

- ・暮らし豊かなまちづくり実現について
- ・地域防災について

北口 功 議員 (無会派).....13

- ・軟骨伝導式集音器の導入について
- ・市民文化センター計画の現状と今後の取り組みについて
- ・鳥獣被害と空き家対策について
- ・市営住宅周辺の環境整備について

高橋 悦郎 議員 (日本共産党).....14

- ・第3期八幡平市小中学校適正配置計画について
- ・国民健康保険制度について

熊澤 博 議員 (自由クラブ).....14

- ・大更駅周辺の開発の在り方について
- ・中学校の統廃合の在り方について
- ・地域公共交通の在り方について

古川 津好 議員 (松西会).....15

- ・市の景観と景観条例の廃止について
- ・図書館の蔵書と本の貸出状況について

齊藤 隆雄 議員 (日本共産党).....16

- ・ごみ処理の広域化について
- ・ごみの分別・減量について
- ・市有地の有効活用について
- ・流雪溝設置について

工藤 多弘 議員 (松西会).....16

- ・大更駅周辺開発、にぎわい創出について
- ・教育振興について
- ・公共施設の在り方について



わたなべ よしみつ 渡辺義光 議員



(市民クラブ)

佐々木市政3年の成果 7つの公約に着手・実践



選挙の公約は皆さんとの約束事

問 令和3年10月2日、2代目八幡平市長に佐々木孝弘氏が就任。「これまでの市政を継続し情熱と誠意をもって明日へつなぐまちづくり」と市政課題に全力で取り組み」と所信表明した。市長が掲げた公約は良好に進行していると評価する。

3年間の成果を踏まえ、次期市政を担当する気持ちは。市長 選挙公報には、出生祝金1人50万円、国際都市八幡平ブランド、大更駅前のにぎわい創出、鬼清水地域への企業誘致、安代地区スマートIC、地熱発電活用、地域電力会社設立、コ

ロナ後の観光振興の7つを掲げた。いずれも公約のとおりに着手し、実践している。次期市政をも見据えながら残り1年間全力で取り組む。第3次市総合計画

問 第3次市総合計画(26)35年度 策定に向け、市民の声を反映させる考えは。市長 市内12の地域振興協議会とのテーマトークや市政モニター、団体や企業ともワークショップや意見交換を行い計画に取り入れる。中尊寺の古代ハス

問 平泉4代藤原泰衡と縁のある鹿角街道筋の白坂観音は4年後に1300年祭を迎える。中尊寺ハスの株分けを申請し周辺の沼に移植し平泉と連携強化しては。市長 中尊寺ハスは奥州藤原氏にゆかりの深い地に株分けされている。地域団体と協働し、活用を支援する。



はざわ ひさたか 羽沢寿隆 議員



(八起会)

牧野組合の組織変更支援

必要に応じて県と協議

問 県から牧野農業協同組合に対し、時代に合うように組織変更の要請がきている。変更手続きは複雑であり、困難な作業であるため市でも支援するべきでは。市長 県が窓口であるため市として、具体的な支援は考えていない。

問 当事者は高齢の方も多く、法律や税制に対応が難しい。専門家の派遣や講習会などを開催すべきでは。市長 必要に応じて県と協議していく。

や商工業者は苦しい経営が続いている。支援策は。市長 農業経営に係る燃料高騰の一部助成や20%プレミアム付き商品券を販売することで支援している。

問 飼料や製造業の原料高騰に対しての支援は。農林課長 新たな対策は、

問 これからの行政運営は柔軟かつ斬新的な手法を積極的に取り入れるべきである。「逆プロポーザル」や「ネーミングライツ」など民間の力を大いに利用すべきでは。市長 検討はしているが、現時点では難しい。



わんだい 組織変更した株式会社上平所有地

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



くどうなみち 工藤直道 議員



(自由クラブ)

## 統合中学校の設置位置は

### 住民説明会で意見を伺う



統合が計画されている西根中学校

**問** 10年先、20年先の西根・松尾地区の中学校の生徒数の減少見込み数は。  
**教育長** 令和4年5月1日の西根、西根第一、松尾中学校の生徒数合計は401人、10年後322人、20年後258人程度と見込む。

**設費、設置位置は。**  
**教育長** 学校総敷地面積3万5000平方メートル、建設費40億円と試算している。候補地は、早期に選定する。

**聞かれるが。**  
**市長** 第3次総合計画策定の中で検討していきたい。  
**問** 子育て応援ギフト50万円を成長に応じた継続的な給付にすべきと考えるが。

**市長** 国の事業趣旨に基づき、一度の給付にしている。  
**問** 通学定期補助金の増額を図る考えは。  
**教育長** 鉄道、バスの運賃改定などの状況を注視し、検討していく。

**問** 継続要望が出されている大更小学校付近の歩道拡張整備の状況は。  
**市長** 県の現地調査が予定されている。最優先箇所として事業要望していく。

## 子育て世代の提言

**問** 市内に遊具を備えた、屋外公園設置の要望が多く



そとよまかずのり 外山一則 議員



(八起会)

## 今後の地域防災について

### 消防団と自主防災組織で



令和6年度八幡平市消防演習

**問** 令和6年4月末に婦人消防協力隊の総会で解散が決定した。その経緯を伺う。  
**市長** 度々、隊員不足で活動に支障を来す分隊が出る中、本年3月に3地区の隊長に対し、分隊の現状や議会での提言などを説明し、各地区隊幹部で協議を行い、

4月の総会において解散議案が承認されたものである。協力隊設立時は時代が異なり、女性の就労形態の変化に伴い、働きながら協力隊の活動に参加することに違和感や抵抗を感じる方がいたことが、解散の方向に進んだ一つの要因であると

捉えている。  
**問** 今後の地域防災の考え方について伺う。  
**市長** 優先すべきは、市民の命を守ることである。公助の部分は常備消防と消防団、共助の部分は自主防災組織である。自主防災組織の設立と個別行動避難計画

の策定を併せて取り組み、防災訓練を行いながら市民の命を守っていく。  
**物産振興係の創設**  
**問** 令和6年度に商工観光課に新たに創設された物産振興係の業務内容は。  
**市長** 物産振興係の業務は

物産に係る国内外への販路拡大、物産開発および普及・宣伝、物産団体の育成・指導、物産に係る催事、物産振興会に関すること、温泉産直施設の指定管理および運営、第三セクターの支援、地産地消、その他物産に関することである。



きたたくち 北口 功 議員



(無会派)

## 軟骨伝導式集音器導入は

### 試験的に導入を検討する



軟骨伝導式集音器

**問** 軟骨伝導式集音器を窓口対応に導入している自治体が増えている。当市でも軟骨伝導式集音器を窓口対応に導入し、来庁者の対応に充てるべきではないか。  
**市長** 軟骨伝導式集音器は、聞こえづらい来庁者に対する窓口の利便性向上に貢献

すると考える。試験的に導入を検討したい。  
**市民文化センター建設計画について**  
**問** 合併協議会の話し合いの中で市民文化センター建設の方針は出てきているが、候補地または、併用改築の

場所などはあるのか。  
**市長** 平成16年の合併協議会の多目的文化交流施設整備事業の中では、具体的な候補地、併用改築の場所などは特定していない。八幡平市文化芸術推進計画の策定に向け、市文化芸術推進審議会を開催している。

**空き家で熊を目撃 複合的対策が必要**  
**問** 空き家で冬眠明けの熊が目撃されたと聞いた。空き家が冬眠の場所になるのではないかと、担当課を超えて協力して取り組む複合的な対策が必要ではないか。

**市長** 空き家などが、野生鳥獣が隠れる場所となり、農地や住家への接近につながっている。今後関係機関で情報共有し、物件所有者へ適正管理を求めていく。また、熊などの野生生物が徘徊しないような環境整備に努めていく。

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



たかはしえつろう 高橋悦郎 議員 (日本共産党)



### 3 中学校統合で何を優先 教育環境そして財政問題



統合を検討している西根中学校

**問** 西根中学校・西根第一中学校・松尾中学校の統合計画について、統合新校舎建設のスケジュールは。  
**教育長** 候補地の決定から8年後の開校を想定する。  
**問** 統合校の建設費はどのくらいか。  
**教育長** 校舎建設に約21億

円、体育館建設に約8億9千万円、造成工事に約3億5千万円、用地取得費などに約6億6千万円、全体で約40億円と試算している。  
**問** 新設校の候補地については、7カ所ぐらいの案があるか。  
**教育長** 候補地を伺う。

現在、庁内検討委員会で整理検討している。  
**問** 建設場所が最大の課題になるか。  
**教育長** 候補地については、市長の見解を伺う。現在、庁内検討委員会で整理検討している。  
**市長** 議員の言うとおりである。地域のことを優先するのではなく、教育的環境を優先しながら、財政問題も考えて進めたい。  
**問** 例え、現在の西根中学校に新設校を建設すると、体育館はそのまま利用できるか。  
**教育長** 西根中学校を活用した場合、仮設校舎や建設騒音など検討が必要になる。



ひろし 熊澤 議員 (自由クラブ)



### 西根と松尾の中学校統合 地域と協働で教育の充実



63年経過と思えない 西根一中

**問** 中学校の校舎の耐用年数と寿命の関係は。  
**教育長** コンクリート圧縮強度が目安を下回っており、西根第一中、西根中の長寿命化改修は難しいと考える。  
**問** 小中一貫校とはならないまでも、連携教育で効果や期待できるのか。  
**教育指導課長** 本年度から会を立ち上げ、来週から各4中学校区での取り組みをスタートさせる予定である。

文化として、地域のスポーツクラブとして根付かせていくという趣旨で行うものである。地域の指導者や受け皿の問題などもあるが、統合で部活動の選択肢が増えることは、子どもたちにとってもメリットであると捉えている。  
**一極集中の開発**  
**問** 大更駅周辺の一極集中の開発計画で、遠隔地の過疎化などが懸念されるが。  
**市長** それぞれの地域が多様な取り組みで維持しており、振興協議会や自治会と協力し、活性化に向けた取

り組みを支援していきたい。  
**問** 住み慣れた所で最期までという考えも根強くある。人はこれからも郊外に住み続けると言われているが。  
**企画財政課長** 周辺地での子育てや移住・定住を考えると、振興協議会や自治会と協力し、活性化に向けた取



ふるかわつよし 古川津好 議員 (松西会)



### 景観条例廃止は時期尚早 温泉会社の分譲要領改訂



建ぺい率などの基準がなくなる!

**問** 岩手県の条例よりも松尾村ふるさと景観条例の方が厳しい規制をしている面もある。どうして廃止するのか。  
**市長** 県の条例は一概に高さや面積要件だけではなく、工作物に応じた基準が定められており、市の条例を廃止し

ても景観に与える影響は少ないものと判断した。  
**問** ふるさと景観条例で、八幡平温泉郷においては隣地からの後退距離や容積率、屋根の色、生垣などのガイドラインが定められている。条例がなくなると、この規制もできなくなる。太陽光パネルの設置で後手を取った経緯を踏まえ、その辺を整備してから廃止すべきで、時期尚早ではないか。  
**市長** 温泉郷の別荘分譲をしている株式会社温泉開発の分譲要領を改訂し、会社などの程度まで権限が持てるか検討して進めたい。

**図書館に読まれない蔵書は必要か**  
**問** 新図書館移転後に、現在の5万冊から4万冊増やし、9万冊の蔵書にするようであるが、ここ3年間で読まれない本(未貸し出し)が半分ほどある。社会科学

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。



さいとうたかお 齊藤隆雄 議員



### 広域化はごみ減量の後退

#### 紙類のごみ分別を徹底

**問** ごみ処理の広域化により、ごみの減量化・資源化が後退することはないか。  
**市長** ごみの減量化と資源化は重要課題と認識している。市民に紙類の分別をさらに呼びかけ、プラスチックごみの処理も早期の開始に向けて取り組んでいる。

3R（リ・アール）の推進、分別収集、資源化などは住民の理解・協力をいただきながら進めて取り組んでいくこととしている。  
**生ごみは水切りで**  
**問** 生ごみの減量・資源化の取り組みについて伺う。

**市長** 生ごみの80%が水分であるため、水切りが大きな減量効果がある。また資源化はコンポスト（堆肥化装置）や生ごみ処理機などの導入が考えられる。資源化への分別収集は、減量化に大きな影響を与えるものと認識しているが、回収方

法や処理方法の問題などで現時点での導入は厳しい。  
**地元説明会を開催**  
**問** 沢口・長者前地区の流雪溝設置の状況を伺う。  
**市長** 沢口地区の流雪溝設置は、調査による結果を踏まえた地元説明会を開催し、

地元との合意形成を図りながら、財源予定の過疎対策事業債の調整をして実施の検討を考えている。平又・長者前地区は、令和4年度八幡平市辺地総合整備計画に位置付けており、他の事業との調整を図りながら検討していく。



盛岡広域環境組合ニュース



くどうたひろ 工藤多弘 議員



### 顔づくり施設の工事費は概算工事費の増額が必要



工事が進む大更駅前顔づくり施設

**問** (仮称)大更駅前顔づくり施設について、何度も質問してきたが、懸念の一つは、建設工事費の増額である。現時点で工事費の増額となる情報はないか。  
**市長** 国の特別措置および県の方針を受け、市の公共建設工事でも旧労務単価を適

用し、契約を行った工事については、受注者から単価適用年月請求書の提出により、概算工事費の増減が見込まれる。また、基礎の下の地盤に発注時点では予期しない転石が確認されたため、転石除去に要した費用について概算工事費の増額

が必要となる。  
**問** 施設の建設工事の入札にゼネコン(総合建築業者)の参加を検討したのか。  
**副市長** 今回の施設については、特殊な工法がないため、入札参加対象を地元業者とし、一般競争入札という形で実施した。

**中学校統合の内容**  
**問** 中学校統合に当たっての協議・調整について伺う。  
**教育長** 学校やPTA、地域振興協議会など統合対象地域の関係者で構成する学校統合検討委員会、昨年度3回、本年度1回の委員

会を開催し、ご意見をいただいている。  
**問** スクールバスの運行が重要視されると思うが、どのように捉えているか。  
**教育長** 通学による心身の負担を軽減し、ルートの効率化や運行時間など今後、検討していく。

## 総務教育常任委員会

- 期日 令和6年7月25日
- 場所 市内中学校4校(西根中学校、西根第一中学校、松尾中学校、安代中学校)
- 内容 学校の統廃合に向けての市内中学校の現状調査

### 中学校統合に向けた課題と活用策

現地を視察することで、新たな発見が多くあり、現場を直接見ることの大切さを改めて実感しました。中学校統合に向けた課題を解決するためには、関係機関が一丸となって協議を進め、統合後の廃校利用についても検討が必要です。視察した委員からは「統合後に空いた校舎を新たに統合を計画する小学校の校舎として活用してはどうか」などの意見が出されました。



西根中学校の体育館で説明を受けている様子

この課題は市政にとって極めて重要なテーマとなるため、統合に向けたスケジュールや新校舎建設費用、廃校の取り壊し費用などの情報を収集し、統合の最適な在り方について総務教育常任委員会で継続的に議論し、具体的な提言を行う必要があると感じました。今後、地域住民の意見や要望も踏まえながら、統合が地域全体に与える影響を慎重に判断し、より良い教育環境を整備するために引き続き調査を実施していきます。



西根第一中学校での集合写真

※各質問者の録画映像はQRコードからご覧いただけます。

## 議会広聴広報常任委員会

- 期日 令和6年9月27日
- 場所 議事堂委員会室
- 内容 「議員と語る会」の開催を検討



「議員と語る会」の開催場所・内容を検討

### 今年は3会場、市役所で2日間開催

6年度の議員と語る会の場所や日時、テーマ、内容について検討を行いました。各委員からは、前年度や過去に開催した反省点、課題が挙げられました。その結果、今回のテーマは「ギカイのひろばの内容で語ろう」とし、ギカイのひろばNo.77号の内容に基づき、市民の皆さんと意見交換会を開催することとなりました。開催は11月15日(金)、21日(木)の午後6時半から8時まで市役所、11月16日(土)は午後2時から4時まで荒屋コミセンおよび大更コミセンを予定しています。

### 次は12月定例会(予定) ※日程は変更になる場合があります。

期日	内容
12月5日(木)	議案上程ほか
12月6日(金)	一般質問
12月7日(土)～8日(日)	休会
12月9日(月)～10日(火)	一般質問
12月11日(水)	議案審議
12月12日(木)	休会
12月13日(金)	委員長報告ほか

### 議事を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

開催時刻は一部を除き午前10時からです(終了時間は日によって異なります)。詳しくは、八幡平市議会のホームページをご確認ください。

### 議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

令和6年9月定例会の視聴回数は1,104回です。  
6月定例会の視聴回数は921回でした。  
(令和6年10月23日時点)

## クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

**(仮称)大更駅前顔づくり施設は○階建てになる予定です。**

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。  
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係  
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- 締め切り 令和6年12月6日(金)(当日消印有効)
- 前回(No.76)の正解 3(回)

応募者 13人 正解者13人

## 総務教育常任委員会

- 期日 令和6年8月7日・8日・9日
- 場所 滋賀県東近江市、岐阜県海津市
- 内容 学校の統廃合および廃校の活用についての事例調査



道の駅奥永源寺溪流の里での集合写真(東近江市)

海津市では、市内の小学校5校を1校に統合する中で、8年間で3段階の調査と議論を行い統合に至った経緯を学びました。統合の方法や考え方だけでなく、校舎の建築方法から、スクールバスの運行方法に至るまで、いかに保護者と地域の皆さんに丁寧に説明していくことが重要かを学ぶことができました。今回学んだ事例を今後の八幡平市内の小中学校の統廃合に向けた議会活動に役立て、最重要課題として取り組んでいきます。

### 廃校を活用した道の駅を視察

東近江市では、廃校となった中学校を道の駅として活用する事例を学びました。意見交換を積極的に行った結果、東近江市内には、他にも廃校を利用した在日ブラジル人学校、大手の私塾の合宿所などの活用事例について伺うことができました。東近江市の積極的な廃校利用の手腕が非常に参考になりました。



海津市での研修風景

### 会派視察研修

#### (八起会・市民クラブ、北口議員)



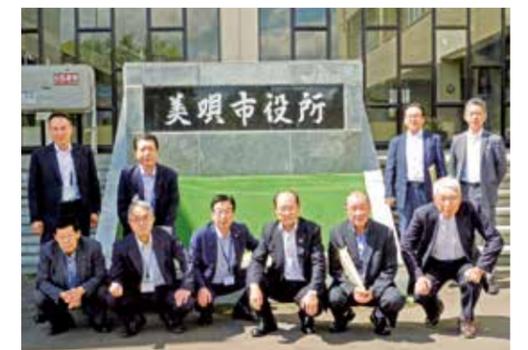
東川町での研修風景

美唄市は、スマート農業やICT技術の導入による農業振興を推進していました。高齢化に伴う農業従事者の減少や担い手不足に対応するため、ドローンや水管理システムを活用し、生産性の向上を図っています。また、除雪された雪を冷熱エネルギーとして活用し、二酸化炭素削減に貢献するホワイトデータセンターや雪を使った日本初のウナギ養殖事業(雪ウナギ)など、独自の再生可能エネルギー利用にも力を入れていました。

- 期日 令和6年8月27日・28日・29日
- 場所 北海道東川町、美唄市
- 内容 東川町まちづくりと美唄市スマート農業の取り組みについて

### 東川町と美唄市の取り組み

東川町は、後世に残し得る町づくりを模索した中で、「写真の町」を宣言し、写真文化を通じたまちづくりを推進していました。外国人の受け入れや子育て・教育施策に力を入れ、人口は30年間で約2割増加しています。また、3つ(予算・前例・他の地域での事例)の「ない」をチャンスと捉える意識改革が特徴的でした。



美唄市役所前での集合写真